金城学院大学　シラバス

開講年度(Year)	2021年度	開講科目コード(Course code)	38000001
授業科目名(Course name)	西洋音楽史入門		
担当者(Instructors)	森本 頼子		
開設学部学科(Department)	文学部　音楽芸術学科	科目分類番号(Course classification number)	261
開講クラス(Class)	（文） 1	開講形態 (Course format)	講義
科目区分(Course classification)	専門教育科目 専門教育科目	単位数(Credits)	2
開講期・曜日・時限(Semester / Day of the week / Period)	前期 月曜３限	担当形態 (Instructor format)	単独
実験実習費（円）(Experiment/training fee (yen))		履修者数上限（名）(Maximum number of students)	56

他学部他学科生履修不可(No other undergraduate departments students can study)

■授業の概要(Course outline)

西洋音楽史の基礎を学ぶ。音源や映像資料などを豊富に用いて、それぞれの時代の音楽について興味を深めるとともに、基礎的な音楽史の概念や、代表的な作曲家、主要な音楽様式を理解する。中間試験と期末試験によって知識の定着を図り、より詳しく西洋音楽史を学ぶための基礎固めをする。

■到達目標(Course goals)

西洋音楽史の大きな流れを把握し、中世・ルネサンス時代から近現代に至るまでの音楽について基礎的な知識を習得する 。

■履修上の留意点(Important points)

音楽芸術学科の学生については、事前に実施するPlacement examinationの結果により、必要な学生が受講する。他学科の学生については、ある程度の音楽的な専門知識をもち、楽譜を読むことができる学生が望ましい。

■学位授与方針 (Diploma policy)

１．知識・理解

音楽芸術に関する専門的知識と演奏技能を身につけるとともに、豊かな人間性を支える教養と深い専門的知識を身につけている。　○

■授業計画(Lesson plan)

1. イントロダクション、なぜ西洋音楽史を学ぶのか
2. 西洋音楽史の大きな流れをつかむ
3. 中世の音楽
4. ルネサンスの音楽
5. バロック音楽（１）声楽
6. バロック音楽（２）器楽
7. バロック音楽（３）J. S. バッハ、前半のまとめ
8. 中間試験、古典派の音楽（１）ハイドン
9. 古典派の音楽（２）モーツァルト
10. 古典派の音楽（３）ベートーヴェン
11. ロマン派の音楽（１）初期

12. ロマン派の音楽（２）中期
13. ロマン派の音楽（３）後期
14. 近現代の音楽
15. 期末試験とまとめ

■授業時間外学修（予習・復習）の内容・時間(Preparation/review details and time)

授業で紹介した音楽作品を図書館などで鑑賞する。

■課題／課題に対するフィードバックの方法(Assignments/feedback)

課題①毎回の授業で、コメントカードに授業の感想を書いて提出する。フィードバックは授業内で行う。
課題②任意の演奏会へ行くか、テレビやインターネットなどで音楽鑑賞をし、そこで聴いた音楽作品や演奏について感想を書いて提出する。フィードバックは授業内で行う。

■テキスト・参考書(Textbooks/references)

テキスト：毎回配付する。
参考書：岡田暁生『西洋音楽史――クラシックの黄昏』中公新書、2005年。『増補改訂版はじめての音楽史――古代ギリシャの音楽から日本の現代音楽まで』音楽之友社、2009年。

■評価方法(Evaluation method)

中間試験　35%

期末試験　35%

課題　30%

■授業時間外の学生からの質問への対応(Responding to questions from students outside class hours)

授業前後の時間で対応。